

# 名古屋港管理組合公報

令和8年3月2日

(月曜日)

号外第66号

## 目次

○名古屋港管理組合職員採用試験公告 ..... 1

## 公 告

### 名古屋港管理組合公告

名古屋港管理組合職員採用試験を次のとおり実施します。

令和8年3月2日

名古屋港管理組合

### 令和8年度名古屋港管理組合職員採用試験(第1類(大学卒程度)、第3類(短大卒程度)、民間企業等職務経験者)

#### 1 試験区分・試験の種類・採用予定人員・受験資格等

試験区分		試験の種類	採用予定人員	受験資格
事務	行政Ⅰ	第1類	5名程度	次のいずれかに該当する方 (1) 平成8年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 (2) 平成17年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は令和9年3月31日までに卒業見込みの方 ※(2)に該当する方は第2類採用試験(高校卒程度)の受験申込みはできません。
	行政Ⅱ		7名程度	
技術	土木	第1類 第3類	6名程度	【第1類】 次のいずれかに該当する方 (1) 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 (2) 平成17年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は令和9年3月31日までに卒業見込みの方 ※(2)に該当する方は第2類採用試験(高校卒程度)の受験申込みはできません。  【第3類】 平成17年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方
	施設Ⅰ [建築 機械 電気]		3名程度	
	施設Ⅱ [建築 機械 電気]	第1類	2名程度	【第1類】 次のいずれかに該当する方 (1) 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 (2) 平成17年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は令和9年3月31日までに卒業見込みの方 ※(2)に該当する方は第2類採用試験(高校卒程度)の受験申込みはできません。

海 事	航 海	第1類 第3類	各職種 1名程度	<b>【第1類】</b> 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方で、3級海技士（航海）以上の免許（船橋当直限定免許を除く。）を取得している方又は令和9年12月31日までに取得見込みの方 <b>【第3類】</b> 平成17年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で、3級海技士（航海）以上の免許（船橋当直限定免許を除く。）を取得している方又は令和9年12月31日までに取得見込みの方
	機 関			<b>【第1類】</b> 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方で、3級海技士（機関）以上の免許（機関当直限定免許を除く。）を取得している方又は令和9年12月31日までに取得見込みの方 <b>【第3類】</b> 平成17年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で、3級海技士（機関）以上の免許（機関当直限定免許を除く。）を取得している方又は令和9年12月31日までに取得見込みの方
情報処理	民間企業等 職務経験者	1名程度	昭和61年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方で、民間企業等における情報処理に関する職務経験が直近5年（令和3年4月1日から令和8年3月31日まで）中に3年以上あり（※1）、かつ平成21年度春季以後、情報処理の促進に関する法律に基づく別表に示す試験区分（※2）のいずれかに合格している方	

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 名古屋港管理組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (4) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

**（※1）民間企業等における情報処理に関する職務経験が直近5年中に3年以上ある方**

- ・ 「民間企業等における情報処理に関する職務経験」とは、会社員、自営業者、公務員等として、情報システムの開発、管理、運用等の職務に常勤（注1）で従事することをいいます。
- ・ 令和8年4月1日現在で情報処理に関する職務経験が直近5年（令和3年4月1日から令和8年3月31日まで）中に3年以上従事している必要があります。
- ・ 情報処理に関する職務経験が複数の場合は通算することができますが、同一期間内の重複した職務経験は、一方のみを通算します。
- ・ 最終合格後に職務経験の確認を行います。受験資格を満たさないことが判明した場合や受験申込の内容に虚偽があった場合は、当該受験を無効とすることがあります。

（注1）「常勤」とは、フルタイムの正規社員又は当該事業所におけるフルタイムの正規社員と週当たりの勤務時間が同じ勤務形態で就業していることをいいます。

**（※2）別表 試験区分**

試 験 区 分
基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験（情報セキュリティスペシャリスト試験を含む）

## 2 第1次試験

### (1) 事務（行政Ⅰ）・技術（土木・施設Ⅰ）・海事

#### ア 試験日程及び試験会場

試験日程	試験会場 (9ページ参照)
<b>令和8年5月10日（日）</b> （事務（行政Ⅰ）） 午前8時45分開場、午前9時15分着席・出席点呼 （技術（土木・施設Ⅰ）・海事） 午後12時15分開場、午後12時55分着席・出席点呼	<b>名古屋港管理組合本庁舎 名古屋港湾会館</b>

試験会場は、変更になる場合があります。変更後の試験会場は、名古屋港管理組合職員採用試験申込システムでお知らせします。

#### イ 試験科目・時間・内容等

##### ① 第1類（事務（行政Ⅰ））

試験科目（配点）	時間	内容
教養試験（80点）	9：45～11：45	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験 [択一式・40問]
専門試験（120点）	13：25～15：25	各試験区分に応じた出題分野（※1）の専門的な知識をみる試験
論文試験（100点）	15：50～16：50	与えられた課題に対する記述式試験

##### ② 第1類（技術（土木・施設Ⅰ）・海事）

試験科目（配点）	時間	内容
専門試験（200点）	13：25～15：25	各試験区分に応じた出題分野（※1）の専門的な知識をみる試験
論文試験（100点）	15：50～16：50	与えられた課題に対する記述式試験

##### ③ 第3類（技術（土木・施設Ⅰ）・海事）

試験科目（配点）	時間	内容
専門試験（200点）	13：25～15：25	各試験区分に応じた出題分野（※1）の専門的な知識をみる試験
作文試験（100点）	15：50～16：50	文章による表現力、課題に対する理解力などをみる記述式試験

- ・問題は活字印刷文による出題です。
- ・受験上の配慮を必要とされる方は申込手続時にご相談ください。
- ・いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

**(※1) 専門試験出題分野**

試験区分		解答方法	出題分野
事務	行政Ⅰ	択一式・40問	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
技術	土木	択一式・30問	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、材料・施工
技術 (施設Ⅰ)	建築	択一式・30問	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画（都市計画、建築法規を含む。）、建築設備、建築施工
	機械	択一式・30問	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
	電気	択一式・30問	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
海事	航海	記述式	航海、運用、海事法規
	機関	記述式	機関（その1、その2、その3）、執務一般（英語を除く。）

**(2) 第1類（事務（行政Ⅱ）・技術（施設Ⅱ））、民間企業等職務経験者（情報処理）**

## ア 試験日程及び試験方法

試験日程	試験方法
令和8年3月2日（月）～3月31日（火） 書類審査	インターネットによる申込
令和8年4月21日（火）～5月11日（月） 適性検査	テストセンター（※2）

（※2）全国各地に設置された試験会場の中から、希望する会場・日時で適性検査を受けることができます。ご自身で試験会場、日時を予約してください。試験会場等の予約の手続については、4月15日（水）頃までに送られるメール案内に従って手続き、受検してください。

試験日程は、申込者数により変更になる場合があります。変更がある場合は、名古屋港管理組合職員採用試験申込システムでお知らせします。

## イ 試験科目・内容等

試験科目（配点）	内 容
書類審査（150点）	申込内容について審査（※3）
適性検査（150点）	基礎能力、事務処理能力

（※3）申込時に提出された内容（名古屋港管理組合職員採用試験申込システムでの申込みにおいて【審査項目】の記載のある項目）について、審査します。

・いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

**(3) 第1次試験の合格者発表（全試験区分共通） 令和8年5月29日（金）（予定）**

同日午前9時頃に合格者に名古屋港管理組合職員採用試験申込システムで通知し、別途通知書を郵送します（不合格者には通知しません。）。また、名古屋港のホームページ（<https://www.port-of-nagoya.jp/>）でも同日午前9時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。なお、電話等による合否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

- (4) 試験会場内における携帯電話等の通信機器の操作や、一切の情報の送受信等を禁止します。試験会場に到着する前に、通信機器の電源を切り、必ずかばんの中にしまってください。また、携帯用録画・録音機等による録画・録音等の行為を固く禁じます。その他不正行為等を含め、以上の内容について違反が確認されたときは、当該受験を無効とする場合があります。
- (5) 試験会場内では、飲食物の外部からの持込みはできません（テストセンターの場合は、各会場の案内に従ってください。）。

### 3 第2次試験（全試験区分共通）

- (1) 試験日 令和8年6月7日（日）  
詳しい日程については、第1次試験合格者発表時に合格者に通知します。
- (2) 試験科目・試験会場

試験科目	試験会場
面接	第1次試験合格者発表時に合格者に通知します。

・第2次試験の配点は300点です。

- (3) 第2次試験の合格者発表 令和8年6月18日（木）（予定）  
同日午前9時頃に合格者に名古屋港管理組合職員採用試験申込システムで通知し、別途通知書を郵送します（不合格者には通知しません。）。また、名古屋港のホームページ（<https://www.port-of-nagoya.jp/>）でも同日午前9時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。なお、電話等による合否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

### 4 第3次試験（事務（行政Ⅱ）・技術（施設Ⅱ）・情報処理）

- (1) 試験日 令和8年6月下旬から7月上旬  
詳しい日程については、第2次試験合格者発表時に合格者に通知します。
- (2) 試験科目・試験会場

試験科目	試験会場
面接	第2次試験合格者発表時に合格者に通知します。

・第3次試験の配点は300点です。

- (3) 第3次試験の合格者発表 令和8年7月中旬から7月下旬（予定）  
同日午前9時頃に合格者に名古屋港管理組合職員採用試験申込システムで通知し、別途通知書を郵送します（不合格者には通知しません。）。また、名古屋港のホームページ（<https://www.port-of-nagoya.jp/>）でも同日午前9時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。なお、電話等による合否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

### 5 試験成績の開示

試験の成績については、口頭で開示を請求することができます。開示は、閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
第1次試験不合格者	総合順位 総合得点 科目別得点	各試験の合格者発表の日から1か月間 ・9:00～12:00 ・13:00～17:15 (土・日・祝日を除く。)	受験者本人が①受験票及び②運転免許証、学生証等の身分証明書（写真のあるもの）を持参の上、総務部職員課人事係（本庁舎7階）において口頭で申し出てください。
第2次試験不合格者	総合順位 総合得点		
第3次試験不合格者	総合順位 総合得点		

- (注)・請求できるのは受験者本人のみです。代理による請求はできません。  
・第1次試験で受験しなかった試験科目のある方、又は第2次試験及び第3次試験を受験しなかった方には、試験成績を開示することはできません。

## 6 受験手続

インターネット（名古屋港管理組合職員採用試験申込システム）により申し込んでください。

※郵送・持参による申込みは一切受け付けておりません。

申込方法	<p>インターネットでの申込みに必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン又はスマートフォン（スマートフォン以外の携帯電話は対応していません。）</li> <li>・本人のメールアドレス</li> <li>・顔写真データ</li> <li>・受験票を印刷するためのプリンター（プリンターがない場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等をご利用ください。）</li> <li>・PDFファイルを読むためのソフト（「Adobe Acrobat Reader」が必要です。）</li> </ul>	
	① 申込方法の確認	<p>名古屋港管理組合ホームページ 試験案内 受験手続  <a href="https://www.port-of-nagoya.jp/meikan/jinji/saiyou/1001348/1003809.html">https://www.port-of-nagoya.jp/meikan/jinji/saiyou/1001348/1003809.html</a>          にアクセスし、詳しい申込手続及び注意事項を確認してください。</p>
	② 仮登録	<p>名古屋港管理組合職員採用試験申込システムにアクセスし、仮登録を行ってください。          ※パスワードは忘れないようにメモしてください。</p>
	③ マイページへログイン	<p>登録したメールアドレス宛に「仮登録完了のお知らせ」が送付されますので、メール本文内のURLにアクセスし、マイページにログインしてください。          ※メール本文中に自動割り当てされた「ログインID」が記載されていますので必ずメモ又は保存してください。</p>
	④ 本登録	<p>必要項目に回答の上、受験票に使用する顔写真データをアップロードし、本登録を行ってください。</p>
	⑤ 受験票の確認	<p>受付期間終了後、登録したメールアドレス宛に「受験票交付のお知らせ」が送付されますので、マイページにログインし、自身の受験票をご確認ください。          （4月15日（水）頃までに送付する予定です。）</p>
	⑥ 受験票の印刷	<p>受験票をA4判用紙に印刷してください。          申込者本人が署名し、確認年月日を記入の上、第1次試験当日に必ず持参してください。          ※事務（行政Ⅱ）・技術（施設Ⅱ）・情報処理の第1次試験（適性検査）については、持参の必要はありません。</p>
<p>(注)・受験申込は1人につき1つ（技術（施設Ⅰ・施設Ⅱ）は建築・機械・電気のうち1つ）の試験区分に限ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受付期間中は24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合がありますほか、受付期間終了の直前は、システムが混み合う恐れがありますので、時間に余裕をもって申込みをしてください。</li> <li>・申込期間中に申込みが完了しなかった場合は受験できません。</li> <li>・申込内容に不備がある場合は、電話又はメールで問い合わせをすることがあります。</li> <li>・申込内容に虚偽、不正等があった場合には、当該受験を無効とする場合があります。</li> </ul>		
受付期間	令和8年3月2日（月）から3月31日（火）まで	

## 7 最終合格から採用まで

- (1) 採用は、原則として**令和9年4月以降**となります。
- (2) 受験資格がないことや受験申込内容に不正があることが判明した場合には、当該受験を無効とする場合があります。
- (3) 日本国籍を有しない方で、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

## 8 給 与

### 初 任 給

- (1) 第1類・第3類

第1類（大学卒程度） 22歳の場合	第3類（短大卒程度） 20歳の場合
約253,000円	約224,000円

- (2) 民間企業等職務経験者

大学卒26歳 職務経験3年の場合	大学卒32歳 職務経験9年の場合	大学卒38歳 職務経験15年の場合
約276,000円	約326,000円	約370,000円

- ・ 初任給は、令和7年4月1日現在の給料月額に、地域手当を加えたものです（人事給与制度等の改正により変わる場合があります。）。
- ・ この他、扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当が支給されます。
- ・ 期末・勤勉手当が年2回（6月・12月）支給されます。
- ・ 初任給は、学校卒業後の経歴に応じて加算される場合があります。

## 9 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次の(1)及び(2)に該当しない範囲で行われることとなります。

- (1) 公権力の行使に該当する職務
- (2) 公の意思の形成への参画に携わる職（例 ラインの課長級以上の職）

## 10 個人情報の取扱い

採用試験において取得した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

## 11 採用試験実施結果

各試験区分の過去の実施結果です。

<第1類・第3類>

試験区分		令和7年度			令和6年度			令和5年度		
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
事務	行政Ⅰ	(人) 18	(人) 4	(倍) 6.8	(人) 16	(人) 3	(倍) 5.3	(人) 19	(人) 3	(倍) 6.3
	行政Ⅱ	98	8	12.3	38	5	7.6	52	5	10.4
技術	土木	13	4	3.3	8	4	2.0	8	3	2.7
	建築	0	0	—	2	1	2.0	0	0	—
	機械	2	0	—	4	2	2.0	4	1	4.0
	電気	0	0	—	1	1	1.0	2	1	2.0
海事	航海	1	1	1.0	1	1	1.0	5	1	5.0
	機関	1	1	1.0	0	0	—	1	1	1.0

(注)・令和5年度に実施した名古屋港管理組合職員第1回採用試験（大学卒程度）及び名古屋港管理組合職員（海事）採用試験と、令和6年度以降に実施した名古屋港管理組合職員採用試験（第1類（大学卒程度）、第3類（短大卒程度））の実績です。

<民間企業等職務経験者>

試験区分	令和5年度			平成30年度			平成29年度		
	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
情報処理	(人) 1	(人) 1	(倍) 1.0	(人) 7	(人) 2	(倍) 3.5	(人) 2	(人) 0	(倍) —

## 12 試験会場案内図

試験会場（事務（行政Ⅰ）・技術（土木・施設Ⅰ）・海事）

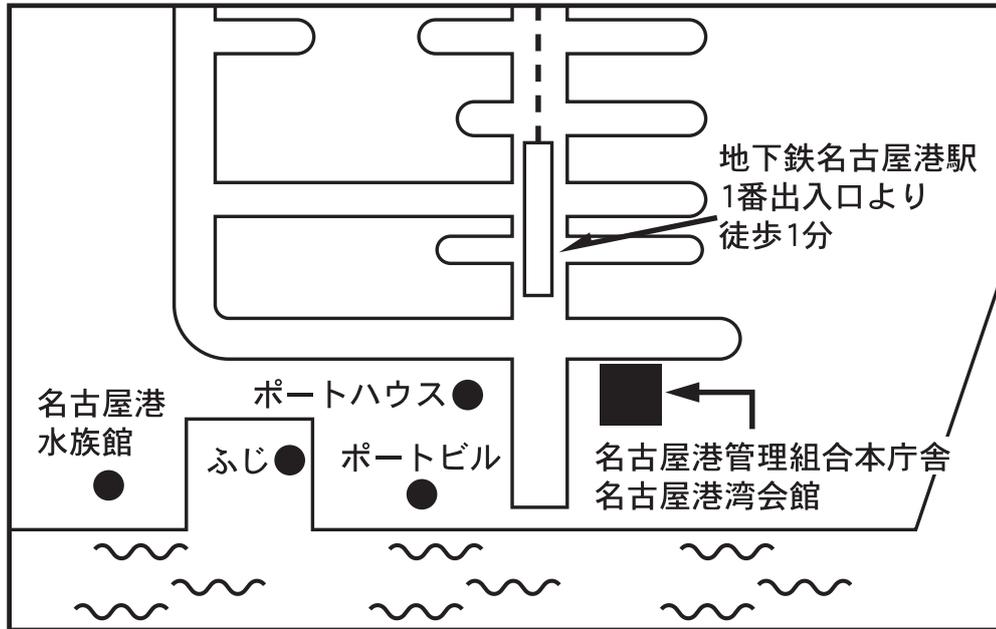
名古屋港管理組合本庁舎

名古屋港湾会館

（名古屋市港区港町1番11号）

〔地下鉄名港線〕

名古屋港 下車 1番出口



試験会場付近は駐車が困難ですので自家用車での来庁は  
ご遠慮ください。

問 い 合 わ せ 先

名古屋港管理組合総務部職員課人事係

〒455-0033

名古屋市港区港町1番11号（本庁舎7階）

TEL (052) 654-7847（直通）・661-4111（代表）

FAX (052) 654-7990

名古屋港のホームページ <https://www.port-of-nagoya.jp/>

発行所 名古屋市港区港町1番11号

名古屋港管理組合